授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
精神看護学実習	3年次	前期	2	80	有

科目責任者	長尾貴子
目的	臨地において精神の健康にかかわる職種と活動内容について見学や実践を通し考察する。また、精神の病気を持っている人々との関わりから自己の関わり方を洞察し、自己の関係能力の特徴を把握し、看護場面で実践できる能力を養う。
目標	1. 精神疾患を抱える患者の身体的・心理的・社会的・文化的側面から総合的に理解できる。 2. 病棟の構造を知り、治療的環境を理解できる。 3. 信頼関係の形成に必要なコミュニケーションをとり、他者理解ができる。 4. 精神保健医療福祉チームにおける看護師及び他職種の機能、役割を理解できる。 5. 看護職をめざす者としてふさわしい行動がとれる。

内容

日	内容
1	オリエンテーション（現地見学）
2	病棟オリエンテーション（病棟の構造、患者の特徴、看護の特徴） 受け持ち患者の決定・挨拶・コミュニケーション・情報収集
3	コミュニケーション・情報収集／プロセスレコードの指導
4	コミュニケーション・情報収集
5	学内実習
6	中間カンファレンス（看護実践の方向性）／学内実習・中間評価
7	病棟の患者目標に基づく看護実践・評価・修正
8	病棟の患者目標に基づく看護実践・評価・修正
9	障害者福祉サービスの見学・対象者とのコミュニケーション／学内実習
10	最終カンファレンス 記録提出

履修条件	1・2年次すべての単位を修得していること
評価方法・基準	実習要綱に準ずる